最終評価シート

■新規:H27年度から新規協定を結んだ指定管理者 ■継続:前回指定期間から継続して管理している指定管理者

公園名	指定管理者	
茅ケ崎里山公園	(公財)神奈川県公園協会 (継続)	
最終評価	評価対象年度	指定期間
優良	平成29年度	3年目(5年間) 【通算12年目】

■項目別の評価結果

1. 適切な管理運営業務の執行

- ・利用者対応では、パークセンター、谷の家、里の家を市民団体や学校等の活動拠点や展示の場として提供したほか、新たに軽飲食店を設置し、コンサート等のイベントを行うなど、施設の利用促進に努めており、特筆すべき管理状況であった。
- ・利用者対応では、駐車場で自動料金機器を導入し、 業務の効率化を図ったほか、身障者用駐車場の利用 ルールを明確にするなど、利便性向上に取組んでお り、特筆すべき管理状況がみられた。
- ・植物管理、施設管理、清掃、安全管理については、事業計画に沿って管理運営が行われていた。

3. 事業効果

- ・アンケート調査結果によると、安全・安心の満足度は 「非常に高い」、植物、清潔、接客、全体の満足度は 「高い」という評価となっていた。
- ・安全・安心については「子供達も楽しそうに遊んでいた」、「油をさしたり等配慮されている」などの意見があった。
- ・自由意見では、「自然のままが一番、余り手を加えない公園にしてほしい」、「生き物が生息するのに適当な自然環境を考慮して欲しい」、「里山まつりの運営を楽しく実施している」などの意見もあった。

・平成29年度の公園来園者数は、5年目の目標値567千人に対して464千人であった。

2. 業務執行体制

Α

- ・事業計画に沿った職員配置、本部との連携、人材育成など、適切な運営体制が確保されていた。
- ・個人情報保護、関連法令等が適切に遵守されていた
- ・地域との連携では、地域連絡協議会、市民団体、 茅ヶ崎市などと連携して様々なイベントを行ったほか、 学校の課外授業や教員の研修を受け入れるなど、地域との協働した公園運営を行っており、特筆すべき管理状況であった。

4. 個別項目

- ・「青少年育成のための対策」、「地元自治体との連携」 については、事業計画に沿って管理運営が行われて いた。
- S ・「里山保全活動」については、茅ケ崎里山公園倶楽部の各団体の意見調整など、難しい市民意見を受け止めている運営は特筆すべき管理状況であった。

5. 提案の履行

指定期間の3年目として、未病改善の活動や公園の特性を活かした運営管理などの提案について、計画通りの取組みが行われていた。

■特記事項

管理状況が良く今後も継続が望まれる点

・パークセンター、谷の家、里の家等拠点施設を市民団体や学校等の活動拠点や展示の場として提供する取組みは、施設の利用促進につながっており、今後も継続が望まれる。・障がい者用駐車場の利用ルールの明確化などの取組みは、利用者の利便性向上につながっており、今後も継続が望まれる。

・様々な立場の市民団体や大学や市、観光協会など様々な 機関と連携した管理運営は、連携先への貢献も高く、今後も 継続が望まれる。

今後取り組むべき点や改善が望まれる点

・軽微ながら施設を損傷する事故が複数発生し、重大事故が懸念されることから、作業手順や安全管理を再確認し、重大事故の防止に努めることが望まれる。

<最終評価の基準>

「特に優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、特に優秀な実績・成果をおさめている。[Sが3つ以上、B、Cがない]「優良」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、優秀な実績・成果をおさめている。[B、Cがない]「良好」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に適合している。[Cがなく、「特に優良」「優良」以外] 「一部良好でない」 県が求めている管理運営業務の執行状況・執行体制・事業効果に対し、一部において適合していない。[Cが1つ以上ある]